

第25回資金管理業務諮問委員会 議事概要

1. 日時：2008年6月17日（火）13時30分～16時15分
2. 場所：財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者：永田委員長、鬼沢委員、小島委員、酒井委員、辰巳委員、細田委員、米澤委員
4. 議題：①平成19年度事業報告書(案)、平成19年度再資源化預託金等特別会計決算報告書案、平成19年度承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計決算報告書案及び平成19年度資金管理料金特別会計決算報告書案について
②平成19年度再資源化預託金等運用評価について
③平成19年度離島対策等支援事業の実施結果について
④平成19年度の外部業務監査結果について
⑤資金管理料金の11年展開の現状について
⑥資金管理料金特別会計における平成20年度の資金の運用額について
⑦使用済自動車処理状況検索機能の提供開始について

5. 議事概要

※ 本議事概要では委員の主な意見、決定事項を中心にまとめており、資料に関連する質疑については後日、議事録を公表いたします。

(1) 議題①について

平成19年度事業報告書案、平成19年度再資源化預託金等特別会計決算報告書案、平成19年度承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計決算報告書案及び平成19年度資金管理料金特別会計決算報告書案について、資料3-1から資料3-8を使用して事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 輸出返還台数が平成18年度の38万台から平成19年度は110万台となっているが、実際の輸出台数はどれくらいか。
- 平成18年度、19年度とも150万台程度。
- 輸出返還台数と輸出台数との差は未預託車と理解すればよいのか。
- そうである。預託済となっている自動車の割合は上昇している。
- 資料3-1の事業報告書案と資料3-3の添付図「平成19年度における

再資源化預託金等の流れ」で払渡金額が微妙に異なるのはなぜか。

- 資料3-3の添付図では利息を含めて表記しているためである。
- 異なる理由がわかるように、資料3-3の添付図には利息額をそれぞれに内数として表示して欲しい。
- 資料を修正する。

(2) 議題②について

平成19年度の再資源化預託金等の運用評価について、資料4-1、4-2を使用して事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 資料4-2で、「事態の收拾が図られたことを確認後」となっているが、「事態の收拾」とはどのようなことかわかるように記載して欲しい。
- 資料を修正する。

(3) 議題③について

平成19年度離島対策等支援事業の実施結果について、資料5を使用して事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 資料5の一部項目について、よりわかりやすい表現に修正して欲しい。
- 資料を修正する。
- 別紙2-2の平成19年度申請審査結果一覧で、台あたり単価が最高(36,854円)と最低(456円)で約80倍の差がある。本土から1千キロ距離の小笠原村と本土近郊離島との違いはあるものの、安いところはなぜそうなったのか調べて欲しい。
- 輸送距離に加え、船種、荷姿、荷役有無および車種、需給等の要素により海上輸送運賃は設定されていると認識している。詳しくは、実態を調査し、来年6月の諮問委員会に報告することとしたい。
- 資料5の2. 不法投棄等対策支援事業出えん実績が計画額内に納まったとあるが、その要因が処理量減少か費用単価低減かがわからないため、処理量計画・実績を追記して欲しい。
- 資料を修正する。

(4) 議題④について

平成19年度外部業務監査結果について、資料6-1から資料6-3を使

用して事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 今回指摘されたことはルールどおり出来ていることを内部監査・外部業務監査でフォローしてもらうようお願いする。
- 前回指摘されたことが現状どうなっているかはどこに記載されているのか。
- 今回の手続に含めているので、分けて記載はされていない。
- 来年からは前年度指摘事項についての状況が分かるようにしてもらいたい。

(5) 議題⑤について

資金管理料金の11年展開の現状について、資料7を使用して事務局から報告。委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 将来資金管理料金を改定するときには、費用構造や費用の節約について説明する必要がある。

(6) 議題⑥について

資金管理料金特別会計における平成20年度の資金の運用額について、資料8を使用して事務局から説明。案のとおり了承された。

(7) 議題⑦について

使用済自動車処理状況検索機能の提供開始について、資料9を使用して事務局から報告した。委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- ホームページのトップから使用済自動車処理状況検索機能の画面に辿り着くまでが分かり難いので、分かり易くする必要がある。使用済自動車処理状況検索機能には問題はない。
- 使用済自動車処理状況検索機能を利用した人が疑問点や指摘事項を連絡できる仕組みを作れないか。非常に重要な広報活動になる可能性が高いので、検討してほしい。
- 使用済自動車処理状況検索機能は順調に動いているという認識でよいのか。
- そのように認識している。

以上